

## 令和3年度(2021年度)

### 社会福祉法人和光福祉会事業報告

#### 1) 学童保育 富岡児童クラブの設置運営

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 名 称  | 富岡児童クラブ                       |
| 場 所  | 苓北町富岡 富岡保育園内（富岡小学校裏）          |
| 指導者  | 野田明子・赤尾陽子・古瀬朱梨                |
| 対象児童 | 小学校1年～3年生 特に必要がある場合には、4年生以上も可 |

##### 1 富岡児童クラブの内容

- ① 就労などで家に保護者がいない家庭の低学年児童の放課後に、児童が心豊かに安定して過ごせるような場と保護者に代わる人の提供。
- ② 子ども達の縦割り関係の構築。
- ③ 規則正しい学習習慣の形成。学校から帰ってきたらまず宿題をする。宿題がなかったら、学童クラブが用意したプリントをする。しかし子どもの教育の一番の責任者はその保護者であり、子どもの学力を確認して頂くためにも、宿題のチェックは必ず家庭でしていただく。
- ④ 手作りのおやつにより、安全な食品を提供すると共に、買い食いや市販のどぎつい味のお菓子からなるべく子どもを遠ざける。
- ⑤ 海を始めとした自然の中での様々な体験や戸外で体を動かす様々な遊びを提供し、とかくスマホゲーム等で家の中に引きこもりがちな生活からの脱却を図る。またけん玉やビュンビュンゴマの色々な技に挑戦し達成感を味あわせる。将棋にも興味があれば親しんでみる。
- ⑥ ピアニカやマリンバを使った合奏や合唱の練習を通して、楽しい音楽体験と友達と協調することの心地よさを味あわせる。
- ⑦ 様々な具体的な場面を通して、諦めないで努力する楽しさを味あわせることを第一に取り組む。 以上のことを目標に、計画を立てて活動した。

##### 2 児童クラブの生活

- ① 開設日及び開設時間年間287日開設した。（日曜日・祝日・盆・年末年始はお休み）

・ 平常

・ 月曜日～金曜日 午後12時30分～午後7時まで

・ 土曜日 午前8時～午後5時まで

・ 春・夏・冬休み

月曜日～金曜日 午前8時～午後7時まで

土曜日 午前8時～午後5時まで

- ② デイリープログラム

PM. 1:00～3:30 帰園・宿題・音読・プリント

PM. 3:45 おやつ・学習・お掃除

PM. 5:00 遊び・本の読み聞かせ

PM. 6:00～7:00 帰宅

（園バス利用者は、バスで送る）

### 3 月 謝

月額5,000円（教材代・おやつ代等）・保険料1,000円(年間3,800円のうち)

おやつは、保育園と同じ献立の手作りのものを出す。

長期休暇の場合は、1日300円（給食費）の追加。

### 4 在籍状況

| 2021年度 | 富岡小学校 | 志岐小学校 | 都呂々小学校 |
|--------|-------|-------|--------|
| 1年生    | 10    | 3     | 1      |
| 2年生    | 12    | 1     |        |
| 3年生    |       | 1     | 2      |
| 4年生    | 1     |       | 1      |
| 計      | 23    | 5     | 4      |
| 総計     | 32    |       |        |

## 2) 富岡保育園の設置運営

名 称 富岡保育園  
 種 別 保育所  
 住 所 熊本県天草郡苓北町富岡2, 476-1  
 定 員 70名（2021年度より定員減）

園児数 2021年度の園児数(定員70名)

| 年齢  | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 4・5 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31  | 31  | 31  | 31 | 31 | 31 |
| 3   | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 5  | 6   | 6   | 6   | 5  | 5  | 5  |
| 1・2 | 19 | 19 | 19 | 19 | 20 | 20 | 20  | 20  | 20  | 20 | 20 | 20 |
| 0   | 4  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9   | 9   | 9   | 9  | 9  | 9  |
| 計   | 59 | 59 | 60 | 61 | 63 | 64 | 66  | 66  | 66  | 65 | 65 | 65 |

|     |     |     |        |    |      |
|-----|-----|-----|--------|----|------|
| 職員数 | 園長  | 1名  | 子育て支援員 | 1名 |      |
|     | 保育士 | 12名 | 学童支援員  | 1名 |      |
|     | 栄養士 | 1名  | 保育補助   | 1名 |      |
|     | 調理員 | 3名  | 運転手    | 1名 | 計23名 |
|     | 看護師 | 2名  |        |    |      |

# 2021年度富岡保育園事業報告書

I. 保育の基本・目標は別紙の全体計画に記した。

## II. 年間行事

最終ページの「2021年度年間実施行事」を参照。

## III. 保健・安全・給食～全体計画にあり。

### 1 特記事項

① インフルエンザ等の感染症の流行はなくなったが、コロナウイルス感染症が地球規模で流行し、当園でも2022年2月11日（金）に職員1名が発病。また19日（土）に園児1名（兄弟の小学生が発病）に陽性者が、2月20日（日）に3歳以上児全員と濃厚接触が疑われる職員4名がPCR検査を受け、21日に2名の園児の陽性が判明。苓北町役場の指導により、2月21日（月）から22・23（祝日）・24日（木）までの4日間休園し25日（金）から再開となった。

それ以後はそれまでよりコロナウイルス感染症の感染を防ぐための予防策・来園者の体温の測定・玄関先での消毒・マスク着用・頻繁な手洗い・備品の消毒の徹底に努めている。しかし3密（密閉・密集・密接）を防ぐことは、乳幼児という発達段階の子どもたちにはどうも無理なことだと感じ、その対策に行き詰まりも感じている。密接してこそ子ども達は発達していくのではないだろうか。それを禁じることはとてもできない。

② 今年も保育園の菜園をフル活用し、野菜くずを利用した元気野菜作りに取り組んだ。

J A 苓北さんや保護者の方の支援を受けながら野菜の栽培を園児と共にこない、栽培から収穫までを経験することで、園児が野菜との楽しい出会いができるようにした。しかし例年はクッキングを頻繁に保育に取り入れてきたが、2021年度もコロナ感染が恐ろしく、例年ほど頻繁なクッキングはできなかった。

③ 事故防止は保育の大きな目標であることを認識し、保育中における子どもへの安全配慮その他事故防止については 常に留意した。

また機会あるごとに交通ルールの遵守指導（天草警察署による交通安全教室の開催等）、避難訓練等火災予防活動をしたが、子どもの事故防止についての保護者の認識を深めるために37年間も続けてきた年長児親子で行うタッチ運動は、昨年度に続き今年度もコロナの懸念により実施できなかった。

④ 園児数の減少により予算がかなり落ち込み、簡単に新しい遊具を入れることはできにくくなっている。なるべく今あるものを大切にすることに心がけており、21年度も月4回の園独自による安全点検を励行し、より安全な環境作りに努めた。

またA氏に遊具の修復をお願いするようになって今年で8年目であるが、船舶用のペンキを使い、徹底した錆取り、6回までのペンキの塗りこみなど、昨年に続き今年度もロケット基地やオデッセイのメンテナンスをしていただいた。

⑤ 2021年度より3歳未満児の保育に「担当制」という保育方法を取り入れた処、子どもの育ちの姿が激変してしまった。まず0歳・1歳・2歳児の子ども達とその年齢になりに落ち着いた事、お誕生

会に参加してもチョロチョロ立ち歩く子どもがいなくなり、運動遊びでも技巧台をしているお友達の応援をしながら自分の順番を座って待ってられるようになった。また食事の時コボシが全くと言って良いほど無くなり、食後の作業が楽になった。一人の保育士が担当する子どもの人数が少なくなったので保育士に余裕が生まれたせいか着脱排泄食事の時に子どもをよく観察できるようになり、「ダメ」という否定語が保育士から聞かれなくなった。

「養護は受容・保護・世話」だと知ってはいたが、それを実現する為の体制作りまでに私達の考えが及ばなかったのだと思う。来年度はさらに担当制への理解を深め、保育をさらに前進させていきたい。

#### Ⅳ 地域活動事業の実施について

地域に開かれた社会資源としての保育園を地域住民等のために活用する一環として、富岡高齢者大学の会員からふれあい参加希望者を募り、その方たちと年5回のふれあい会をこれまで33年間実施してきたが、これも昨年度に続き2021年度もコロナにより実施できなかった。またこれまで花祭りも卒園児も含めて親子200名あまりの行列をしてきたが、これも取りやめ。

しかし伝承を始めて31年目に当たる富岡の伝承芸能である「シャギリ」（平成2年度より始めた）は、保存会の指導を受けて、2021年度も受け継いでゆくことができた。

#### Ⅴ 育児講演会について

今の園児の状態を見ると、家庭教育力の不足を切に感じる人が多いが、保護者に気づいて頂くことは、至難の技である。そこで親の参加体験型の研修会「親の学びプログラム」を開こうと保護者会に提案したが反対にあい、実施することができなかった。それで講演会形式の研修会を1回開いた。保護者の方の反応は良かったので、2022年度も開くことにしている。

また苓北中学校校区の保小中連携のテーマである「ノーテレビデーの推進」も2021年度ではさらに呼びかけたところ、当園にしては成果があった。

読んでもらえる園便りを作ろうと、写真をたくさん取り入れた紙面づくりに努力した。でも読んで下さないご家庭は、未だ多いように感じている。

#### Ⅵ 職員研修について

「これからの保育園運営には、保育の内容の向上が不可欠」との認識に立ち、職員の資質向上を図るため、保育団体に依る研修会はもちろんのこと、熊本こどものとも社による「担当制」の研修にも全職員挙げて取り組んできた。

昨年度に続き2021年度もオンラインでの研修参加が多かったが、オンラインだと職員全員で参加できるので、これは良いと感じている。

また未満児保育に「担当制」を取り入れた処、子ども達が見事というほど落ち着き、その発達がこれまで以上に推し進められ、確かな手ごたえを感じている。来年度はさらに深めていきたい。

#### Ⅶ 第三者評価

中身の向上が何よりも大切な時代という認識に鑑み、第三者評価を受ける準備にかかっていくつもりではあったが、少子化で園としての先が見えず今年も見送った。

## VIII 職員処遇の改善

2021年度の一歩の改善目標は、今年も職員処遇である。しかし園児減少の現実はいかんともしがたく、ベースアップも1号棒しかできなかった。だが処遇改善加算Ⅱや特例交付事業の補助金を精一杯利用し、職員の俸給が少しでも上がるよう配慮した。

また医療的ケア児の補助金が頂けたので、少し余裕が出、前期末支払資金残高を300万取り崩しただけで人件費積立金の取崩は避けられた。

## 2021 年度実施行事

自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 3 1 日

### 2021 年

- 4 月 1 日（木） 2021 年度入園・進級式（園児と保育士のみで開催）  
保護者の会総会は書面議決とする。
- 4 月 1 3 日（火） 歓迎遠足 ビジターセンター（園児と保育士のみで実施）
- 5 月 1 3 日（木） 花まつり（園児と保育士のみで開催）
- ☆ 7 月 1 0 日（土） 親の学びプログラム（中止）
- 7 月 1 6 日・1 7 日（金・土） 年長サマーキャンプ
- 8 月 7 日（土） 夏祭り（園児と学童のみで実施）
- ☆ 1 0 月 1 6 日（土） ふれあい運動会（2 歳児以上参加。各世帯 2 名づつ参加）
- ☆ 1 2 月 4 日（土） 育児講座（講師村上則子先生）・保育参観
- 1 2 月 2 9 日～1 月 3 日 年末年始休暇

### 2022 年

- 2 月 1 ・7 ・8 ・9 日 ほほえみ発表会ビデオ撮影
- 3 月 9 日（水） 年長児お別れ遠足（徒歩で火電公園まで）
- ☆ 3 月 2 7 日（日） 卒園式 ☆印 保護者参加

### その他

- ① 個人面談（5 月）
- ② 郷土芸能保存会による「富岡保育園シャギリ」指導 毎週水曜日午前 8：30～9：00
- ③ りんせんスイミングスクール 毎週火曜日 年長児 毎週金曜日 年中児
- ④ 沖吉けい子先生童謡教室 毎月第 3 木曜日 年少・年中・年長
- ⑤ 清水直子先生歌唱指導 月 1 回 年少・年中・年長
- ⑥ 渡辺まどか先生リトミック・合奏指導 月 2 回 1 歳児から
- ⑦ 岡田聖史先生運動教室 毎月第 1 水曜日 年 1 2 回 年少・年中・年長